



神奈川県
聖母歯科医院

豊山 洋輔
先生

今回のアイテム

コンポチクソ／振動型レジン充填器

コンポジットレジンのチキソトロピー特性を引き出す

コンポジットレジン修復は、日常臨床において、最も頻度の高い治療法であろう。

最近では、積層充填を行うことも増えており、その底部にフロアブルレジンを用いることが多くなっている。

フロアブルレジンは、流動性により歯質とのなじみが変わるのは良く知られているが、我々臨床家は我儘なの

で、「1種類のペーストで状況ごとに流動性が変化したら良いのに」などと、叶わぬ夢を抱いてしまう。

また、フロアブル以外の通常のペーストにおいても、充填器離れと流動性の二律背反にいつも悩まされる。

ところが今回ご紹介するコンポチクソを用いることにより、これらの悩みがかな

り解消される。

写真をごらん頂けばお分かりになると思うが、この製品はその名の通り、振動を与えることによりコンポジットレジンのチキソトロピー特性を引き出すもので、ペーストのフローが自由にコントロールできる。

これにより、いわゆる「よく停まってくれる」フロアブ

ルを歯質になじませることも可能になるし、充填器離れの良いプレミスのようなペーストに、より流動性を持たせることも可能になる。

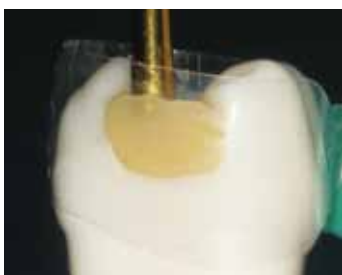
ともかく一度使ってみると、コンポジットレジンの臨床の幅が広がることは実感できるであろう。



1. フロアブルレジンの流動性の変化をご覧頂く。



2. コンポチクソの威力は明らかである。また、気泡も取り除かれる。



3. 隣接面修復で、マトリックスを使用すると、ペーストの流動性が問題になる。マージン部にペーストが行き届いていない。



4. コンポチクソを用いることにより、充填状況の改善が見られる。